

山口県感染症発生週報

(第40週:平成24年10月1日～10月7日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第39週追加:1例(長門)。第40週:5例(岩国2、宇部2、長門1)。

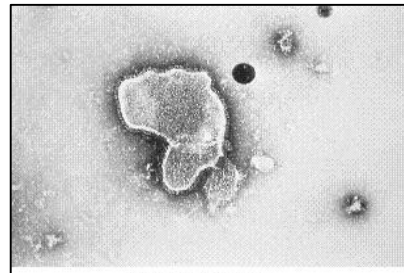
【3類感染症】

◆腸管出血性大腸菌感染症: 第40週:2例[山口(O157 VT1VT2)、周南(O157 VT1VT2)。周南は先週の山口1例、宇部1例と関連あり。]。

【5類感染症】

◆風しん: 第40週:1例(下関 30代女性)。

※山口県の2012年の報告数は5例(第40週現在)となりました。地域は岩国3例、下関2例で、全国的にも流行が続いていますので注意が必要です。



RSウイルス
CDC/ E. L. Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆インフルエンザ: 2例報告がありました。迅速検査ではいずれもA型です。

◆RSウイルス感染症: 例年冬期に流行がみられますが、今年は過去の同時期と比較してもかなり多い状況です。第38週以降はほぼ横ばい状況で推移しています。全国的にも例年の同時期と比較して極めて多く、特に乳幼児で注意が必要です。

◆マイコプラズマ肺炎: 報告数は多く9例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

(2)週別発生状況

疾患名	38週	39週	40週	疾患名	38週	39週	40週
インフルエンザ	0	0	2	百日咳	0	2	0
RSウイルス感染症	169	158	162	ヘルパンギーナ	26	24	14
咽頭結膜熱	8	2	5	流行性耳下腺炎	13	19	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	71	93	109	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	163	132	148	流行性角結膜炎	6	4	5
水痘	14	18	24	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	4	4	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	3	2	5	マイコプラズマ肺炎	8	13	9
突発性発しん	22	35	49	無菌性髄膜炎	1	0	1

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
RSウイルス感染症	64	6	2	24	6	8	45	4	3	162
咽頭結膜熱	2	1	0	2	0	0	0	0	0	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	11	2	22	2	35	10	4	6	109
感染性胃腸炎	21	9	2	32	5	29	26	0	24	148
水痘	3	1	2	5	4	6	2	1	0	24
手足口病	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	1	2	1	1	0	0	5
突発性発しん	12	1	5	14	4	5	6	0	2	49
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	0	0	0	3	1	6	0	2	14
流行性耳下腺炎	1	0	3	2	3	2	0	1	0	12
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	1	0	2	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	5	2	1	1	0	0	9
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

※平成24年10月19日に追加報告がありましたので一部修正しました。